

2007.8.18

歴史的コンサート シリーズ - 第1回 -
ホルショフスキー・カザルス・ホール・ライヴ'87

プログラム

今回は、歴史に残る一夜のコンサートをそっくり再現、一緒にコンサート気分を味わっていただくという企画です。第1回は、ホルショフスキーが95歳の時に来日し、カザルス・ホールで行ったコンサートのライヴ録音をお聴きいただきます。それまで室内楽奏者としては知られていたものの、忘れ去られていた感のあるこのピアニストは、最晩年に録音した1枚のCDの素晴らしさが噂になっていました。それだけに1987年12月の突然の来日は大きな話題となり、感動的な演奏を繰り広げたのです。その後101歳で亡くなるまで現役だったという奇跡のピアニストでした。

バッハ：イギリス組曲第5番ホ短調BWV810
モーツァルト：ピアノ・ソナタ第12番ヘ長調K.332

** 休憩 **

ヴィラ・ロボス：満ち潮
ヴィラ・ロボス：誰でも通るこの橋
ショパン：即興曲第1番変イ長調op.29
ショパン：ポロネーズ第1番嬰ハ短調op.26-1
ショパン：スケルツォ第1番ロ短調op.20

(アンコール)

ショパン：マズルカ第25番ロ短調op.33-4

ミエチスラフ・ホルショフスキー(ピアノ)
1892~1993 ポーランドに生まれ、アメリカで没す
(1987年12月9日、11日 カザルス・ホールでのLive)



32ED-7037

HORSZOWSKI LIVE AT CASALS HALL '87
MIECZYSLAW HORSZOWSKI (Piano)



【米倉ライフライリーから】

ショスタコーヴィチ：交響曲第5番ニ短調～第3楽章後半、第4楽章
キリル・コンドラシン指揮
ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団
(1979年10.4 ミュンヘン、ヘルクレスザールLive)